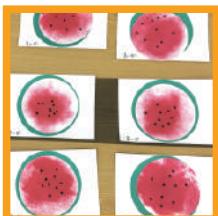


人格形成期にこそ プレ幼稚園で心豊かな経験を

CKids ちあきっず



入園のご案内 2025



2025年1月

〒135-0053 東京都江東区辰巳 1-9-49

TEL: 03-5534-6505 / 050-3390-8255 (携帯)

URL: <http://cheerkids.main.jp> / Email: cheerkids@dt.rmail.ne.jp

ごあいさつ

『三つ子の魂百まで』や『三歳児神話』という『3歳』にまつわる話は皆さん耳にしたことがあると思います。アメリカでは『ゴールデンタイム』、中国では『三歳看老』などなど、3歳までの教育やしつけについてのことわざや言い伝えは古今東西にあります。(本当に世界中にあるので、調べると面白いですよ。)

『三つ子の魂百まで』は3歳までに身についた性格や行動パターンが、生涯に影響をあたえるという考え方。『三歳児神話』は母親が子どもを3歳まで家庭で育てることが重要だという考え方です。『三歳児神話』については様々な研究により、これは誤解で、父親や他の養育者との充分な関わりも、子どもの健全な発達に充分に役立つと示されています。母親ではなくとも、大人が常に傍にいて、愛情を注いだり、手本となるような行動を見せることが大切だということです。専業主婦の母親が一緒にいたとしても、家事に追われる時間や、他のきょうだいもいたりすると、充分な時間がとれていない場合もあるかもしれません。

各国のことわざにも真偽があやふやであったり、捉え方を変えたほうがいいと思われるものもありますが、これだけたくさんの言い伝えがある『3歳』というのが成長の大きな節目であることは、真実だと思います。脳の発達は3歳までに急速に進み、約80%（90%という研究も）が完成します。残りの20%しかいで人生が大きく左右されるのはもちろんですが、土台が出来上がってしまうことを考えると、いかに3歳までの過ごし方が、人格形成に大切なのは言うまでもありません。保育者として2歳、3歳のお子さんたちと一緒に過ごしていて、2歳では日によって違う印象を受けることが多いですが、3歳半になると性格や性質の土台ができあがっているのは実感があります。『内弁慶』なお子さんもとても多いので、人格の土台を作る時期に、社会性を学ぶ家族以外との関わりがないというのは、人生の荒波を超えていく強さを育むのに不安が残ります。

おそらく『ちあきっず』にたどり着いた保護者の方は、3歳までに与える環境が大切だと知っていて、習い事や幼稚園などを、いろいろと調べた方なのではないでしょうか。中には親子体操やリトミックなど、既にお稽古に参加してみたけれど、泣いてばかりで参加できなかつたことを不安に思って、他に何かいい教室はないかとネットサーフィンされた方もいるのではないでしょうか。大人と3歳の子どもの時の流れの感覚は10倍とも言われています。何をしたらいいか3日間悩んでいる間に、子どもにとっては大人の1か月分もの体験を積むチャンスを逃しているのかもしれません。ちあきっずでは、それぞれの子に得意なものを見つけて自信を持って欲しいと思い、講師を招いてのお稽古も行っています。何をしたらいいか迷っている方こそ、一度見学にいらして欲しいです。

言語や運動能力は母親や身近な人たちのアプローチしだいで伸ばすことができるかもしれません、社会性は親との関わりだけで伸ばしていくのは難しいです。一般的に、2歳くらいからお友だちに関心をもつようになり、3歳ではお友だちと共感できるようになるといわれています。関心を持った時が伸びる時です。お友だちと過ごす時間は、成長過程にかけがえのないもので、大人がお友だちの代わりを務めてあげるというわけにはいきません。同じような年齢の子たちの中で、楽しいことを共有するのはもちろん、思い通りにならないこととの折り合いをつけることを身に着けていくことが、思いやりのある、朗らかな人柄に成長していくには重要なことになるでしょう。2・3歳は自我が確立していないからこそ、好き嫌いが偏らず、何にでも挑戦してくれるのを感じます。食わず嫌いになる前の、素直に何でも楽しめるこの時期にこそ、沢山の経験を積んでください。

ちあきっず 施設長 上野直子



どんなことをしているの？ どんなことができるの？

お友達と遊ぶ機会を十分に得ることで コミュニケーション能力を育みます。

一般的に、2歳くらいになると周りの子どもに関心を示し始め、3歳くらいから、他の子と楽しさを共有できるようになります。その大切な3歳のお誕生日前後を、お友だちに囲まれて過ごす環境を作つてあげることが、コミュニケーション能力を伸ばすことにつながります。

大人が察してあげてばかりいては、自分から伝えよう、なんとかして説明しようという力がつかないので。

『ママ、パパやって』の卒業を目指します。

登園したら自分の荷物をロッカーへ仕舞う、自分で靴下や靴を履く、トイレの際にはズボンを履く。自分の事は自分で頑張ります。

大人が手伝ってしまう方が、早く終わることばかりですが、ここはじっと我慢で、子どもたちが自分で頑張るのを待ちます。

お迎えの際には『ママ（靴を）履かせて～』とぐずっている子も、ちあきっずで過ごす時間では自分で頑張っています。写真や動画を専用オンラインアルバムにて頻繁に公開していますが、自分でやれている姿に、驚くお父さんお母さんも多いです。

リズム遊びを毎日行い、音楽だけでなく、 運動能力にもつながるリズム感を育てます。

リズム感や音感を鍛える事は、聞く力を伸ばし、理解力の成長にもつながります。

特に絶対音感を身につけるのは、3歳までにスタートするのがベストといわれています。聴覚は体の発達の中でも早くに完成するもので、3歳くらいから急激に成長し、6歳を過ぎると成長が緩やかになるからです。絶対音感は音楽だけでなく聞く力を育て、英語のヒアリングにも影響があるといわれていますので、聴覚を鍛えることこそ、幼児期に力を入れて取り組みたいお稽古事の筆頭といえるでしょう。

英単語の学習を取り入れます。

23年度からの新たな試みとして、毎日1つ英単語に触れてています。見せる絵が何かを問うのとあわせて、英語の発音も音声で確認します。（りんごの絵を見て、『りんご』と答えられるかをクイズ形式で問い合わせ、英語では何と言うのかを聞かせ真似てみます）英語は毎日触れる事が効果的といわれています。ですが、まだ日本語もままならない2歳児に大量の英語情報を与えても混乱するだけだとういうのが、ちあきっずの考えです。まずは音として毎日ひとつずつ単語を耳にすることで、英語の耳を鍛え、英語自体を好きになってもらうのがねらいです。

知っている単語が少しでもあると、講師を招いての英会話教室でも、反応が良くなり、より効果的に、なおかつ楽しく学習できるようになりました。

ご家庭でもyoutubeなどで、英語の番組を観せているという方は多いですが、何事も毎日やるというのは難しいとの声をうけ、新しくカリキュラムに取り入れました。英語の歌を口ずさむようになったりと、成果を感じています。

お絵かきや、工作など、週に1回は制作活動をします。

制作活動では知的な成長や、手先の巧緻性を高めるとともに、作品として残る思い出も作ることができます。

2歳児は、まだまだ自分の力だけで、作品を完成させることは出来ません。『ママを描いた』と言って、ぐちゃぐちゃの線を嬉しそうに見せてくれる姿が微笑ましいのがこの時期です。(時には先生を描いてくれて、とても嬉しいです)

そんなありのままの作品も大切にしますが、立派なものが出来上がると、目の輝きが違います。『すごいものが出来た!』という気持ちの高揚は、自己肯定感を育てるのにも大切な感情です。そのために、幼稚園の先生たちは、せっせと下準備をするのです。



みんなの前で発表する機会を持つことで、積極性や表現力を養います。

『インタビュー』や『手遊びの披露』など、みんなの前に出て発表する機会を持つ事は、幼稚園の入園考查など、人前で話す場面での自信となります。

日々の活動の中でも、好きな食べ物や動物を聞いてみたり、どちらの色がいいか選ばせてみたり、自然と自分の意見を言える機会を設けるようにしています。

講師を招く英会話・リトミック・サッカー教室で、お稽古事に取り組む姿勢を学べます。

幼児のお稽古事は、保護者付き添いの物も多く、保護者にべったりで参加できなかつたり、はしゃいで駆けめぐり回って終わってしまうという事も。

ちあきっずでのお稽古は、普段の保育で身につけた、『先生の話を聞く』『順番にやる』といった、集団生活の基礎があるため、集中して取り組むことが出来ています。『よろしくお願ひします』といった挨拶をすることや、過度にふざけてはいけないなど、今後お稽古や塾に通った時の、学習態度の基盤を身につけてもらえたたらという想いで、学習系の英会話、芸術系のリトミック、運動系のサッカーをセレクトしています。

『朝の会』を大切にしています。

入園当初は、椅子にじっと座っているのも大変です。ですが、一つ一つは短い時間にし次のことへと進むことで、飽きさせないようにしたり、徐々に難度をあげていく工夫をしています。歌、出席確認などの一連の流れを習慣化することで、落ち着いて着席し先生の話に耳を傾けることができるようになっていきます。

お稽古に集中できる力など、『朝の会』の存在が、学ぶ姿勢に大きく影響していると実感しています。

《朝の会の流れ》

- ◆『朝の歌』を歌い、みんなで『おはようございます』のあいさつをします。
- ◆季節の歌や振付のある歌を楽しむと共に、『ドレミ』も毎日確認していく、**絶対音感の習得**を目指します。
- ◆出席をとり、人数を数えることで、**数の認識**をしていきます。
- ◆日付の確認をし、出席カードにシールを貼ることで、数字を読める子が増えていきます。
- ◆今日のお天気を一緒に確認します。(季節や行事も伝えていきます)
- ◆毎日一つ、**英単語に触れる**と共に、**日本語での語彙力**も確認します。
- ◆今日は何をやるのかを話し、順番を答えてもらうことで、**記憶力**も鍛えられます。

対象

満2歳から幼稚園入園までのお子さま

主な対象学年は2歳児クラス（幼稚園の年少さんの一つ下の学年）となりますが前後の学年の受け入れもしております。年少さんで転居のご予定がある方が、入園準備が大変な幼稚園にするのではなく、引越しまでの期間通いたいというケースもあります。

公園まで歩いていいける体力があり、お話はまだできなくても、ある程度の意思疎通が取れる場合は、1歳児の学年でも受け入れています。

お友だちや外の世界に興味を持ったときが母子分離の好機です。2歳のお誕生日を過ぎている方は、受け入れ可能かご相談ください。

教育目標

■集団で心地よく過ごすためのルールを学び、思いやりの心を育てる

■自制心を持ち、譲ってあげたり、時には我慢もできる広い心を育てる

■「自分でできた」という経験を積み重ねることで、自己肯定感を高め、穏やかな心を育てる

小学生になってからは、時間割に沿って活動していくますが、嫌な科目はやらなくていいという事にはなりません。人間関係も複雑になり、楽しい事ばかりではなくなりますが、その時に自制心が物を言います。3歳までに自制心を持てた子は、将来自分は幸福だと感じる人生を送っている確率が高くなる研究結果（マシュマロテスト）もありますので、ちあきっずではやりたいことをとことんやらせてあげるという自由教育ではなく、また後でやろうという気持ちの切り替えが出来るようになる事を尊重します。自由教育＝積極性、一斉指導＝消極性のように思われている方もいらっしゃいますが、集団でのルールを学ぶには、一斉指導で先生の話に耳を傾けられるようになることが、とても大切だと考えています。そのベースがあつてこそ、主体性を発揮できる人物になれるはずです。

また、人前で発表することにも、照れや恥ずかしいという気持ちが強くなる前の幼児期から、たくさん経験を積むことで慣れてていきます。インタビューや手遊びの披露など、前に立つ機会を多く取り入れています。

施設と環境

本園は江東区辰巳1-9-49 たつみ商店街の中に立地します。東京都に認可外保育施設として登録しております。よって、**月謝は非課税対象**となります。

入口は商店街の中庭にあり、車道に面していないため、自転車での送迎もしやすい環境です。近くには「辰巳の森海浜公園」等、大小たくさんの公園もあり、自然や季節を感じる教育ができます。

教職員構成

代表（園長）と 幼稚園教諭もしくは保育士の資格を有する職員、及び補助の職員が、2歳の児童6名に対し1人以上。3歳の児童に対しては、10人に対し1人以上を目安に勤務します。

保育時間	選択コース	保育時間	延長保育時間
	午前保育	9:00 ~ 12:00	8:30 ~ 9:00 / 12:00 ~ 14:00
	午後まで保育	9:00 ~ 14:00	8:30 ~ 9:00

昼食と延長保育の利用は、慣らし保育を終え、自分で食事が出来る園児が対象となります。お弁当箱の蓋の開け閉めなどはお手伝いしますが、フォークにさしてあげるなど接触が増えることはなるべく避けております。感染症対策面からも、食事の際の職員とのフィジカル・ディスタンスは重要となりますので、昼食を希望される方は、早めに自分でお弁当を食べることが出来るように、練習をお願いいたします。

生活リズムを整えることはもちろん、幼稚園入園にむけて、自分で食事が出来るということはとても大切です。普段は保護者の方が口に運んでいるという園児さんがかなりいるため、学ぶこととして『食事』も重要視しています。お友だちと食べることで、家よりたくさん食べられるという場合も多いです。

費用

■入会金 30,000円

■月 謝

選択コース	週5日コース	週4日コース	週3日コース
午前保育	37,000円	34,000円	32,000円
午後まで保育	48,000円	43,000円	41,000円

月の途中で入園される場合は、月謝をお支払いいただくか、1日単位でお支払いいただく事も可能です。
全コース共通で、午前保育の2,800円となります。ご都合に合わせてご選択ください。

※月謝には、教材費、光熱費、消耗品の購入費が含まれております。

※帽子、ポンキー・ペンシルを入園記念としてプレゼントいたします。

※お道具(ハサミ、糊、防災頭巾等)は個人購入はせず、ちあきっずのものを使います。

■オムツ処理費 500円

※廃棄代がかかるため、使用済みオムツは持ち帰りという園もありますが、衛生上まとめて処理させていただくための費用です。

※おしりふきなどはこちらで用意しています。

※パンツになりましたら、かかるなくなる費用です。

デイリープログラム

8:30～9:00 延長保育

9:00～9:30 登園、自由遊びの時間

9:35 お片づけ、朝の会

10:00～11:15 散歩、制作活動、室内遊び

11:15～11:30 帰りの支度、帰りの会

11:30～12:00 午前で帰る方はお迎え、自由遊びの時間

12:00～12:45 昼食

12:45～14:00 午後の自由遊び時間、昼食後はご都合に合わせて14:00までにお迎えに来てください

散歩は、保育園のように列になり、お友達と手をつないで公園へ出かけます。手をつないだお友達と歩調を合わせることにより、協調性や思いやりを学ぶ機会になります。

制作活動では、季節・行事に合わせた作品をつくりながら、手先の巧緻性を向上させていきます。

室内遊びでは、柔軟体操や曲に合わせたリズム体操、振り付けを覚えるダンスで体を動かしたり、椅子取りゲームやフルーツバスケットなど、徐々にルールを理解させ、勝敗による嬉しさや悔しさも良い経験となるよう指導していきます。色や形、動物の名前などを、ゲームの中で覚えていくよう、遊びを工夫しています。音感を身に着けるために、毎日音遊びも行います。幼稚園の入園検査にむけ、インタビュー(受け答えの練習)も積極的に行います。

延長保育

■朝の延長時間 8:30～9:00

■午前保育の方の昼食後の延長時間 12:00～14:00

料金 10分 100円 (月末締めで一ヶ月分をまとめて集金します)

※おやつはご持参いただくか、ちあきっずでも100円で提供いたします。

※延長保育は職員の配置の都合、前営業日の午前中までにお申し込みください。

※14:00以降のご利用は、ベビーシッターとして個別に対応させていただきます。ベビーシッターはちあきっず職員または、契約シッターに依頼しますが、急なご依頼には対応できませんので、早めにご相談ください。お受けできない日もございます。

休園日

土曜日、日曜日、国民の休日、お盆休み（2025年は8月12日から15日）、冬休み（12月21日から1月7日）、春休み（3月21日から4月9日）
以上は休業日となります。（都民の日は通常保育です）
※冬休み、春休み期間には一時保育を行う日もあります。

年間予定

※☆印 親子での参加行事、◎印 保護者参観可能行事

- 4月 ☆入園前の親子登園（面談）
 入園初日（4月10日）ならし保育
7月 七夕
8月 卒園児との交流 夏のお楽しみ行事（ヨーヨー釣り、魚釣り大会など）
10月 ハロウィーン
12月 ◎もちつき
1月 福笑い
2月 豆まき
3月 ◎発表会*&卒園式（土または日曜日開催予定）春休み

新年度の初日は4月10日
冬休みは12月21日から1月7日
卒園式は3月20日になるよう
暦によって調整しています

※上記行事予定は変更する場合もあります。

※発表会は、歌やダンスなどの披露と、ミニ運動会として、競技の披露を予定しております。

卒園後のフォロー

就学前まで一時保育を利用することができます。朝からちあきっずに登園していただき、一時保育としてご利用いただくことが可能です。

保育料 10分100円

一時保育をご利用いただけるのは、卒園生と在園生のごきょうだいで利用可能と判断した場合のみとなります。お互いに信頼してお預かりするため、外部の方の利用は出来ません。

昼 食

22年度までは、希望者は宅配給食の注文ができるシステムとなっておりましたが、利用者がほとんどいなかつたこと、給食の内容が2歳児が好んで食べそうなものではないことから休止しました。希望者が多いなど状況が変わりましたら、再開を検討いたします。

自分で食べられる物をお持ちいただく事が大前提ですので、おにぎりとフルーツなど、軽食をお持ちいただくのでも充分です。急な利用で作るのが間に合わなかった場合は、コンビニ等で買ってきていた物でも大丈夫です。慣れてきましたら、おにぎりから普通にご飯を詰めたお弁当にし、フォーク・スプーンの使い方が上達するよう、持ち方などを指導していきます。

フォークを巧みに使えるようになることで、お箸の持ち方や、鉛筆での筆圧、なぞり書きの正確さ、ひいては文字の綺麗さにまで繋がる、手の器用さを鍛えることができます。手先の器用さが大脑の発達に関連を起こすことは、いろいろな研究からいわれています。ワインナーなど丸みのあるものを、どの角度でフォークでさせばいいかなど、いろいろ考えることで思考力も向上していきます。食事は一日3回もあり、それが毎日です。こぼさず上手に食べられるようになることを意識することが、幼児に教えてあげることとして、本当に大切だと考えています。

お稽古

習い事を有意義に行うためには、先生のお話を聞けるかどうかが重要になります。

集団行動に慣れて、ある程度先生の指示に従えるようになってから、初回を迎えたいため、5月スタートを目標に、講師の先生にきちんと挨拶をできるように練習するなど、気持ちよくレッスンを受けることが出来るよう、準備していきます。

ちまたのお稽古事では、ふざけてしまう子がいて、学級崩壊ならぬレッスン崩壊が起きてしまうということを耳にしますが、ちあきっずの職員がサポートをしてのレッスンですので、講師がレッスン内容に集中でき、充実した時間となっています。

2・3歳のお稽古ランキングでも上位な、芸術系『リトミック』、運動系『サッカー』、学習系『英会話』の3つを、月に1回ずつ行います。講師のみなさんは、一緒にいるだけで楽しい気分になれる、素敵なお方々で、子どもたちが『お稽古って楽しい！』と思ってくれるはずです。

※お稽古の日程は固定ではありません。月によって曜日も異なります。

※週3・4日コースの方がお休みの日に開催の場合は、出席日との振替にて参加可能です。一時保育として追加出席することも出来ます。

リトミック

毎日の活動のなかで、リズム遊びを取り入れていますが、それを更にスキルアップするために、専門講師のレッスンも行います。

ちあきっずにはアコースティックピアノがありますので、生の音に触れることができ、リトミックに適した環境といえます。リズム感は、音楽だけでなく、運動面にも大きな影響を与えます。中学校ではダンスの授業が必修化となりました。スキップができない人が増加中との指摘もあります。小さいうちから『耳から聞くこと』『実際に体も動かすこと』で、リズム感を身につけていきます。

サッカー

東雲駅前にある『ライズサッカースクール』のコーチに指導してもらいます。『ライズサッカースクール』では幼児向けのクラスが充実しており、3歳以下の指導にも長けています。ちあきっずの卒園生も多く通ってくれている、人気のサッカー教室です。

サッカーは辰巳の森海浜公園内にある少年広場や野球広場で行うため、広々とした運動場で体を思いっきり動かすことができるのも、有意義な経験になると思います。

英会話

説明するまでもなく、大人気なお稽古事です。

インターナショナルスクールなど、早くから英語教育を切望する方がいる一方、母国語である日本語をより深く理解することを重要視される方も大変多く、英会話教室に行かせる気はまだないけれど、でも気になる・・・というのが、ちあきっずの保護者の方の本音なようです。

2019年度までは希望者のみ、延長保育の中で行ってきましたが、小学校の必須科目となったことも受け、英会話の雰囲気に親しんでおいて欲しいとの願いより、通常カリキュラム内に含めることにしました。

歌やダンスなど、幼児が体で覚えやすい内容となり、英語に親しみ、耳を育てておくことで、小学校以降での英語学習がスムーズになるはずです。

その他

- 制服はありません。散歩時に園支給の帽子をかぶっていただきます。着替えのしやすい動きやすい服装でお願いいたします。丈の長い上衣やスカートはNGとさせていただいております。
- トートバッグ、ひも付きハンドタオル、水筒等を各自ご用意願います。(詳細は入園決定後にご案内します)
- バス送迎はありません。
- 園での様子が伝わるよう、会員のみ観覧できるオンラインアルバムに写真や動画をアップしています。写真は無料でオリジナル画質をダウンロードすることができます。
- 保護者の会はありませんので、役員などの負担はありません。
- 交通安全、公共の場でのマナーの指導として、登園・降園の際に商店街や道路を走り回らないよう、注意をお願いいたします。降園後は速やかにご帰宅ください。
- 入会の際には面接にて、健康状態、集団生活に必要な意思疎通ができるかなどを確認させていただきます。
入園後に、安全にお預かりすることが出来ないと判断した場合は、お断りすることもございます。
- 薬を飲ませるなど、医療行為はできませんのでご了承ください。
- 持病や発達に心配のある方は、**まずはお電話にてご相談ください。**
一人のお子さまにつきっきりの対応はできないため、散歩に外出する際の飛び出しや遊具からの落下などから、安全を確保できるかが最重要となります。
言葉の遅れを心配されている方も多いいらっしゃいますが、話さないというだけで、理解をしている様子がみられる場合は、集団生活を通して発語が促されるケースが多いです。
- 月謝は翌月分を当月の1日までに指定の口座にお振込みください。**(例) 5月分の月謝は4月1日まで**
- 退会は前月の1日までにお申し出ください。それ以降は翌月の月謝が発生いたします。定員がございますのでご了承ください。
- 母親の出産のための1ヶ月のお休みは子育て支援で月謝の免除をいたします。
- 認可外保育所は、半年に一度の健康診断が義務となります。3歳児健診や幼稚園の入園前検診の結果の提出などでも代用できますが、代用できる検診がない場合は実費にて医療機関の受診をお願いいたします。
- 著しく当会の方針に反する場合は、退会していただくことがあります。
- この『入園のご案内』をお読みいただき、方針、内容に賛同していただける方のお申し込みをお願いいたします。

入園までの流れ

主に4月の一斉入園を募集しておりますが、年度途中でも空席がある場合は、随時受け付けいたします。定員は20名となります。

プレ幼稚園の性質上、習い事を検討した時期が様々であることや、転居されてきてからのお友だちづくりの場として入園されるなど、年度途中入園の方も多いです。タイミングによってはキャンセル待ちになる事もございます。ご了承ください。

活動やお稽古は年間を通して組み立てておりますので、ステップアップのスムーズさは4月入園となります。

初めての母子分離が不安な方は早めにご相談いただき、最適な慣らし保育のスケジュールを考えていきましょう。

活動内容をご確認の上のお申し込みをお願いしております。そのため、説明会や面談は必須となります。教室内で遊んで帰っていただく事もできますので、児童館などに行くような気軽な気持ちで、一度お越しいただければ幸いです。

電話番号 03-5534-6505 (12:00 ~ 14:00 が担当者が対応しやすい時間帯となります)

説明日予約

お電話にて説明日をご予約ください。

日時は平日の13:15からとなります。ご都合が合わない場合はご相談ください。夕方や土日にご案内できる日もあります。

活動内容のビデオをご覧いただき補足説明(20分程)もいたします。質問をお受けしたり、教室内の見学もしていただけます。その後の勧誘などは一切ありませんので、お気軽にお越しください。

既に入園意思があり、お子さまとの面談も同時に希望される場合は、その旨事前にお伝えください。

面談日予約

入園を希望される方は、お電話にて面談日をご予約ください。

入力フォーム

面談日が決まりましたら、ちあきっずのホームページ

<http://cheerkids.main.jp> の《おしらせ》にリンク先がある、入園申込の入力フォーム

より健康面についてなど、**必要事項をご入力いただき、送信してください。**

内容を確認しましたら、その旨返信させていただきます。

メールアドレスの間違いや、迷惑メール対策などにより送信できないこともありますので、翌営業日までにこちらからの返信がない場合は、ご連絡ください。

入力フォームの内容を拝見し、質問がある場合はお電話させていただくこともあります。

面談当日

お子さまといっしょにお越しください。

ごきょうだいも同行していただいて構いません。

安全にお預かりできそうか、意思疎通がとれそうかなどを確認させていただいております。

結果の送付と入会

面談の結果は3日以内に郵送にて投函します。

必要書類を返送していただくのと共に、**4月入園の方は入会金(3万円)を、途中入園の方は月謝も合わせてお振込みください。**入金の確認をもちまして、正式な入会とさせていただきます。一度納入された入会金は返金いたしません。ご了承の上、お申し込みください。

健康診断

面談の結果は3日以内に郵送にて投函します。

必要書類を返送していただくのと共に、**4月入園の方は入会金(3万円)を、途中入園の方は月謝も合わせてお振込みください。**入金の確認をもちまして、正式な入会とさせていただきます。一度納入された入会金は返金いたしません。ご了承の上、お申し込みください。

開放日

4月6日(日) 「入園おめでとう」の装飾をし、お待ちしています。

ご家族での記念撮影などにご利用ください。

面談日

4月8日(火) または9日(水) いずれか1日

場所に慣れるため、保護者の方と一緒に遊びに来てください。

トイレなど、保育の打ち合わせもいたします。

保育初日

4月10日(木) 入園式はありません。お子さまだけの出席で保育スタートです。